

〈考える力〉とは何か？ —思考の教育における哲学系諸学の役割

現在の教育改革の方向性として、PISAのキー・コンピテンシー教育、大学入試改革、「考え、議論する道徳」の教科化、新科目「公共」の導入、シチズンシップ教育などに見られるように、「考える力」を育てることがすべての学校教育の課題となっています。「考える力」とは何かを、改めて定義から問い直しその教育の可能性と現代社会における意義、教育評価の問題について議論します。

2018年 11月10日 土

13:00~16:00 (受付開始: 12:30)

会場: テレコムセンタービル 8階会議室B

入場
無料

13:00 開会挨拶・趣旨説明: 森田 美芽

(日本学術会議連携会員、大阪キリスト教短期大学特任教授)

13:10 哲学分野の大学教育参照基準の説明

藤原 聖子 (日本学術会議第一部会員、東京大学大学院人文社会系研究科教授)

司会: 河野 哲也 (日本学術会議連携会員、立教大学文学部教授)

13:25 提題1

楠見 孝 (日本学術会議連携会員、京都大学大学院教育学研究科教授)

「心理学から見た“考える力”とその教育 (仮)」

13:50 提題2

松原 仁 (公立はこだて未来大学複雑系知能学科教授)

「人工知能時代における“考える力” (仮)」

14:15 提題3

山内 清郎 (立命館大学文学部准教授)

「哲学から見た“考える力”とその教育 (仮)」

14:50 指定討論者による質疑

一ノ瀬 正樹 (日本学術会議連携会員、武蔵野大学グローバル学部教授)

中村 征樹 (日本学術会議連携会員、大阪大学全学教育推進機構准教授)

15:15 会場との質疑応答

※予約不要・先着順 (200名) となります。

出展者

日本学術会議第一部哲学委員会哲学・倫理・宗教教育分科会
お問い合わせ: 河野哲也 tetsuyakono@rikkyo.ac.jp

会場

〒135-0064 東京都江東区青海2丁目5-10
テレコムセンタービル